

11月3日「調味料の日」

「さ・し・す・せ・そ」を  
子どもたちに教えて

長でもある料理研

藤野真紀子会長

究家の藤野真紀子氏による基調講演のほか、「ごほんのおともコンテスト決定戦」などが行われた。



「日本の食文化」

について講演した藤野氏は、現代の子どもたちには、好きな調味料を聞くとも、ヨネーズ、ケチャップの2つをあげる人が多いことを懸念しており、「ごほんのおともコンテスト」では、「豚ミンチの金山時味噌炒め」を考案した網本理恵さんがグランプリに輝いた。最後に、自身は東京生まれだが、祖母が長崎県平戸出身だったため、「ア、シビは、当日の参加者がゴ(トビウオ)を使った」

2006年12月の設立以来「調味料マイスター」の資格認定を行っている。日本調味料マイスター協会は、11月3日を「調味料の日」と制定し、キッチンマン(網)で記念イベントを実施。同協会の会

また、自身は東京生まれだが、祖母が長崎県平戸出身だったため、「ア、シビは、当日の参加者がゴ(トビウオ)を使った」

「ごほんのおともコンテスト」では、「豚ミンチの金山時味噌炒め」を考案した網本理恵さんがグランプリに輝いた。最後に、自身は東京生まれだが、祖母が長崎県平戸出身だったため、「ア、シビは、当日の参加者がゴ(トビウオ)を使った」